

## 今夏の電力供給不足にともなうフォルトゥナサッカークラブの対応について

---

フォルトゥナサッカークラブでは、この度の東京電力管内における電力供給不足にともない、フォルトゥナ・アルプス・プラッツ(以下、f・A・P)の電力使用(照明使用等)における基本方針を定め、消費電力の30%削減を目指すこととします。

### 【ガイドライン】

当クラブは、東京電力の今夏、懸念されている電力供給不足等の社会状況を鑑み、これまで以上に電力消費の削減に努めながら、f・A・Pを使用するものとします。

節電にあたり当クラブでは、具体的目標値として前年度比の消費電力30%削減を目指すこととします。ただし、照度につきましては、クラブ会員の安全が確保できる明るさを確保したうえで、下記の事項を実施いたします。

### <節電項目>

1. グラウンドおよびクラブハウスにおいて、点灯時間の削減及び照度調整を行い電力消費の削減を目指します。
2. 練習時間の分散(早朝、休日に移行)・短縮を実施し、夜間照明の使用を抑えることで電力消費の削減を目指します。
3. 上記の節電に関する項目をクラブ会員・関係者に周知し、協力をお願いするとともに、節電意識の醸成を図り、スポーツを通じた節電対策と生活面における節電を合わせて実施することで、当クラブとして消費電力の30%削減を目指すものとします。

### <期間>

この方針は、5月1日より実施します(一部震災後より実施)。解除の時期につきましては、今後の電力供給状況や社会情勢等を踏まえて判断します。

平成23年4月30日

フォルトゥナサッカークラブ